

学会賞に関する規程

第 1 条 本会における研究・実践活動及びコミュニティ心理学の発展を目的とし、優秀論文賞、出版賞、優秀発表賞、奨励賞の各賞を設ける。

第 2 条 優秀論文賞は、学会員における研究・実践活動の促進向上を図り、特に優れた論文を表彰することを目的とする。

2 優秀論文賞は、当該年度に機関誌『コミュニティ心理学研究』に発表された学会員の論文のうち、特に優秀な論文に対して授与する。

3 受賞対象となる論文の数は毎年度最大 3 件とする。

第 3 条 出版賞は、コミュニティ心理学の理念及び知識の普及を図り、特に優れた著作を表彰することを目的とする。

2 出版賞は、当該年度に発行された、学会員が筆頭或いはそれに準ずる立場で監修・編集・執筆したコミュニティ心理学に関連する著作のうち、特に優れた著作に対して授与する。

3 原則として、受賞対象となる書籍の数は毎年度 3 件とする。

第 4 条 優秀発表賞は、学会員における研究・実践活動の促進・向上を図り、特に優れた発表を表彰することを目的とする。

2 優秀発表賞は、当該年度の大会における学会員の発表のうち、口頭発表及びポスター発表において、それぞれ特に優秀な発表に対して授与する。

3 原則として、受賞対象となる発表の数は毎年度口頭発表とポスター発表各 1 件とする。

第 5 条 奨励賞は、大会の活性化及び、学会員における研究・実践活動の促進を図ることを目的とする。

2 奨励賞は、本会の大会において口頭或いはポスター発表を、単独或いは筆頭で 3 回以上行った者に対して授与する。また、既に奨励賞を受賞したことがある者のうち、受賞後に再度 3 回以上の発表を行った者に対しては、再度奨励賞を授与することができる。

3 原則として、受賞者数の上限は設けない。

第 6 条 第 2 条乃至第 5 条にかかる選考のために選考委員会を設ける。当分の間、第 2 条乃至第 4 条にかかる選考委員会は理事会がこれを兼ね、第 5 条の選考委員会は常任理事会がこれを兼ねる。

1. 第 2 条及び第 3 条の受賞対象は、選考委員の推薦にもとづき、選考委員会において決定する。

2. 第 4 条の受賞対象は、当該年度の大会における、学会員による口頭或いはポスター発

表の中から、選考委員会において決定する。

3. 第5条の受賞対象は、受賞資格該当者の自己申告にもとづき、選考委員会において決定する。

第7条 受賞者の氏名は次年度の総会において発表し、機関誌に掲載する。該当者がいない場合はその旨を公表する。

第8条 本規程の改廃は、理事会の議を経て総会において行う。

附則

本規程は、2019年6月23日より施行される。

本規程は、2023年12月16日に改正され、施行される。

第5条2項における発表回数には本規程施行後のもののみを含むものとする。

本規程は、2025年9月20日に改正され、施行される。